

令和3年度 特別支援学校寄贈物品 使用状況報告書【2年目】

P T A名	静岡県立沼津特別支援学校 愛鷹分校 P T A
学 校 名	静岡県立沼津特別支援学校 愛鷹分校 <input type="checkbox"/> 視覚障害 <input type="checkbox"/> 聴覚障害 <input checked="" type="checkbox"/> 知的障害 <input type="checkbox"/> 肢体不自由 <input type="checkbox"/> 病弱
設 置 部	<input type="checkbox"/> 幼稚部 <input type="checkbox"/> 小学部 <input type="checkbox"/> 中学部 <input checked="" type="checkbox"/> 高等部
全校児童・生徒数	51人

1. 使用状況

寄贈物品名	ミュージックベル
使用学年及び人数	全学年51人
使用頻度	週3回程度
使用状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の授業での使用            &lt;1年生:毎週月曜日&gt;            &lt;2年生:毎週月曜日&gt;            &lt;3年生:毎週木曜日&gt;</li> <li>・部活動での使用            &lt;毎週火曜日・木曜日…計2回&gt;</li> </ul>
物品の使用による変化や効果	<p>本校では、各学年で週に1時間「音楽」の授業行っている。頂いたミュージックベルのおかげで、楽器演奏の機会が昨年度に比べて増え、幅広い楽曲の演奏に取り組むことができている。音色の良い楽器で演奏することにより、生徒たちの興味関心を高めることができている。また、楽器の取り扱い方法にも注意が必要になり、物の管理の大切さにおいても生徒たちにとって、学習する機会となっている。さらに、部活動においても外部での演奏の機会があり、人前で演奏をすることで自己肯定感の向上につながっていると考えている。</p>
今後の活用の見通しや課題	<p>現在は、校内での演奏を中心に使用している。今後は、隣接する高等学校や外部での演奏の機会を増やしていきたいと考えている。地域とのつながりの中で、人前で演奏することに慣れ、卒業後の余暇活動を考えるきっかけとしていきたい。</p>
その他希望や所感など	<p>生徒たちが音楽を親しむ機会が増え、ハーモニーを味わうなど、本物の良さを感じることができ、より深い学びを追究することができており、寄贈していただいたことに感謝しています。</p>

## 2. 活用の様子

### ◆音楽の授業での演奏の様子



### ◆校外での発表会の様子

